

斎藤慎太郎八段 初の決勝進出

10月15日（土）準決勝第一局 開催結果

斎藤慎太郎八段が永瀬拓矢王座を100手で破り初の決勝に進出した。
次戦は、決勝戦で藤井聡太竜王と稲葉陽八段の勝者と対局予定。

【実施概要】

タイトル： 「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦」 準決勝第一局
日程： 2022年10月15日（土）
場所： 丸善インテックアリーナ大阪（大阪府中央体育館）メインアリーナ
（住所：大阪府大阪市港区田中3-1-40）

【JTプロ公式戦結果】

対局： ながせ たくや 永瀬拓矢 王座（先手） 対 さいとう しんたろう 斎藤慎太郎 八段（後手）
結果： 100手にて斎藤八段の勝ち

【「JTプロ公式戦」今日のハイライト】

斎藤八段、初の決勝進出を決める
振り駒は来場者の中から抽選で選ばれた方が行い、歩が3枚で永瀬王座の先手と決まる。
角換わりになり後手早繰り銀に対し、先手の銀は4七のまま。両者とも3筋7筋の歩交換から▲5六角△5四角と打って攻め合いに。局面が進み、先手の攻めを受けるという斎藤八段の方針がわかりやすくなりやや優勢に。最後は△7九角が見事な決め手で決勝進出を果たした。斎藤八段は2002年の「JT将棋岡山こども大会（現在のテーブルマークこども大会）」で優勝しており、今回「JTプロ公式戦」を制すると、将棋日本シリーズを構成する2部門で優勝した初の棋士となる。

【対局前の両者のコメント】

永瀬王座「『JTプロ公式戦』は持ち時間が短い分、瞬発力が求められます。斎藤八段は奨励会入会が同期で、居飛車の本格派。中終盤の粘りに長けている印象があります。コロナ禍のせいで私は公開対局はまだ3局目なのですが、見ていただく方に楽しんでもらえるような将棋を指したいと思います。」

斎藤八段「『JTプロ公式戦』は緊張感の中で決断力が求められます。始まるとあっという間なので、気持ちを落ち着かせることが重要です。永瀬王座は安定して勝率も高く、序盤研究は棋士の中でも一、二を争う棋士です。予想外の展開になっても落ち着いて対処できるよう集中して臨みたいと思います。」

【勝利棋士 斎藤八段のコメント】

桂頭を攻めて▲5六角という形は研究テーマの一つです。封じ手手前で△5四角と打つところでは△3六歩▲同銀△5四角とどちらがいいか迷いました。結果的には歩を渡さなくて良かったのですが、先手の攻めを受けるという方針がはっきりしたので、指し手がわかりやすくなりました。80手目△7七歩を▲同玉は、△5九角▲6八銀△4八角成▲8六玉△8五銀で手が続くと思いました。最後は△7九角が見えてホッとしました。公式棋戦の決勝進出は2回目なのですが、自分のできることをやって晴れ舞台を楽しもうと思います。

講評

角換わりは門外漢なので正確にはわかりませんが、桂頭を攻めて▲5六角という形が研究テーマ、になっているんでしょうね。これに対し後手も△5四角と対抗して封じ手になりましたが、もしかしたらこのあたりの数手が勝負の分かれ目だったのかもしれませんが。先手の永瀬王座は自然に攻めているように見えたが、意外とうまくいってない。それに対して斎藤八段の側は受ける手なので、手がわかりやすくなりました。▲7五飛と横に回ってからは斎藤八段が指しやすくなっていると思います。最後は△7九角捨てが鮮やかな決め手でした。両者が角を打ち合って攻め合いとなった局面から緊迫した手順が続きました。見応えのある将棋だったと思います。

久保利明九段談

お問合せ

「将棋日本シリーズ」総合事務局 TEL/03-5166-0290 E-mail/info@jt-shogi.jp

〒104-6038東京都中央区晴海1-8-10晴海トリトンスクエアX棟(株)I&S BBDO内

※「棋士の写真」や「各種調査データ」の提供等もいたします。

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦

JTプロ公式戦（準決勝第一局）結果

【投了図】 永瀬拓矢 王座（先手）対 斎藤慎太郎 八段（後手）

【第100手△8七銀まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇						王		皇	一
二						王				二
三	歩		桂	王	歩	歩	歩	銀		三
四				歩		桂		歩	歩	四
五					飛					五
六	歩	銀				歩			歩	六
七		銀	桂		歩	銀				七
八	玉	歩	玉			金				八
九	香								香	九

● 永瀬拓矢
飛角桂歩四

【棋譜】 永瀬拓矢 王座（先手）対 斎藤慎太郎 八段（後手）

- | | | | |
|------|-------|------|-------|
| ▲2六歩 | △8四歩 | ▲3四歩 | △同 銀 |
| ▲2五歩 | △8五歩 | ▲同 角 | △7六角 |
| ▲7六歩 | △3二金 | ▲2三銀 | △3一金 |
| ▲7七角 | △3四歩 | ▲2五桂 | △同 桂 |
| ▲8八銀 | △7七角成 | ▲同 飛 | △8六歩 |
| ▲同 銀 | △2二銀 | ▲同 歩 | △2四歩 |
| ▲1六歩 | △1四歩 | ▲7五飛 | △8六飛 |
| ▲3八銀 | △7二銀 | ▲8八歩 | △3三歩 |
| ▲3六歩 | △6四歩 | ▲5六角 | △4四桂 |
| ▲7八金 | △3三銀 | ▲4五角 | △7四歩 |
| ▲6八玉 | △6三銀 | ▲5五桂 | △5四銀 |
| ▲9六歩 | △7四歩 | ▲7四飛 | △5五銀 |
| ▲3七桂 | △4二玉 | ▲7五飛 | △6三桂 |
| ▲4六歩 | △7三桂 | ▲同角成 | △同 金 |
| ▲3五歩 | △6二金 | ▲5五飛 | △7七歩 |
| ▲3四歩 | △同 銀 | ▲同 桂 | △8七歩 |
| ▲2四歩 | △同 歩 | ▲9七銀 | △8八歩成 |
| ▲同 飛 | △2三銀 | ▲同 金 | △7九角 |
| ▲2九飛 | △2四歩 | ▲同 玉 | △6七角成 |
| ▲4七銀 | △7五歩 | ▲7八歩 | △8七歩 |
| ▲4八金 | △7六歩 | ▲8六銀 | △8八歩成 |
| ▲同 銀 | △8一飛 | ▲同 玉 | △8七歩 |
| ▲5六角 | △5四角 | ▲9八玉 | △7八馬 |
| ▲2五歩 | △同 歩 | ▲8九歩 | △8八歩成 |
| ▲3三歩 | △同 桂 | ▲同 歩 | △8七銀 |
- まで100手で後手の勝ち